

## ビッグライズの注意点

※加工素材は、綿・麻・レーヨン系に限られます。また、糸の細番手使いのものに対しては、中白になりにくいです。



※特性上、ロット毎に差が出ます。通常は無地染よりも色の許容範囲を広く見ていただくようお願いします。1ロットあたりの数量が同じである方が色のロット差が少なくなります。(1ロット10反が好ましいです。)



※1反染は可能ですが、試験反からバルクへのリピートに関しては、加工数量が違うため、色の差が生じます。



※通常は無地染めより、限界の濃度が低くなりますので、黒や濃紺はできません。ビーカー試験での確認をお願いします。ビーカーは無地染になります。(中白にはなりません。)あくまで参考ですので、原反の色とは差が生じます。



※加工の作業工程上、空気酸化のため両耳から数cmのところまで変色を生じます。使用する生地によって度合いは異なりますが、その都度、必要に応じて両耳を外して裁断してください。



※濃色の場合、乾摩擦堅牢度が2級または2.5級になる場合があります。

